



17 子どもの虹第 79 号
平成 29 年 11 月 1 日

都道府県・政令指定都市

児 童 福 祉 主 管 課 長 各位
母 子 保 健 主 管 課 長 各位
婦 人 保 護 主 管 課 長 各位
教育委員会指導事務主管課長 各位

社会福祉法人横浜博萌会
子どもの虹情報研修センター長
(公印省略)

平成 29 年度「テーマ別研修（虐待を受けた子どもへの地域でのケア）」の開催について

紅葉の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、平成 30 年 3 月に「テーマ別研修（虐待を受けた子どもへの地域でのケア）」を別添実施要項により開催いたします。ご多忙のこととは存じますが、職員の積極的な参加について、よろしくお取り計らいお願い申し上げます。

なお、お手数をおかけして恐縮ですが、各都道府県・政令指定都市の児童福祉主管課、母子保健主管課、婦人保護主管課及び教育委員会指導事務主管課におかれましては、関係機関・管内市区町村・学校への周知にご協力をお願いいたしますとともに、参加の促進にもご配慮いただきたく、併せてお願い申し上げます。

〔担当〕

子どもの虹情報研修センター
佐藤英子・中垣真通
TEL 045-871-9317
FAX 045-871-8091
<http://www.crc-japan.net>
Eメール: kenshu@crc-japan.net



平成 29 年度テーマ別研修「虐待を受けた子どもへの地域でのケア」 実施要項

1 目 的

児童虐待や思春期問題に関する様々な事象について理解を深め、児童相談所、児童福祉施設、市区町村等での適切な対応のあり方を検討する。

2 期 間 平成 30 年 3 月 6 日（火）～3 月 7 日（水）

3 会 場 子どもの虹情報研修センター <住所> 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 983 番地

4 内 容

- 1) 研修テーマ 「ネグレクト、DV、性的虐待の影響」「地域におけるケア」
- 2) プログラム 別紙 1 の通り

5 対象者 この問題に関わる専門職で、各所属機関で指導的立場にあり児童虐待対応経験通算 3 年を満了した者 *各機関 1 名の参加枠とする

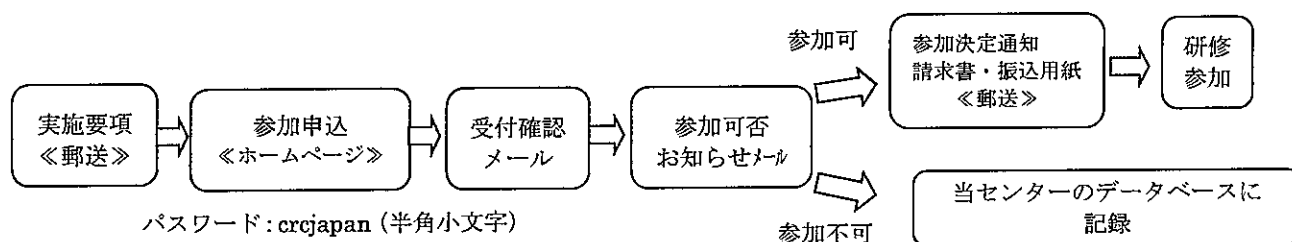
6 定 員 概ね 140 名

※申込みが多数の場合、研修の受講履歴（落選履歴のある人や受講歴が少ない機関を優先）、経験年数（長い方を優先）、申込時期（早い方を優先）、地域（参加の少ない地域を優先）等を考慮して参加者を決定。

7 費 用 別紙 2 の通り

8 申込手続

- 1) ホームページの援助機関向けページ【パスワード crcjapan】から申し込んでください。（別紙 3 参照）
- 2) 申込期間は、平成 29 年 11 月 21 日（火）～12 月 11 日（月）です。
※申込にあたっては、経験年数等の受講要件を確認の上、所属されている機関・施設の長の承認を得てください。
- 3) 参加者の決定は、申込み締切り後 3 週間ほどでお知らせします。ご本人宛に研修参加決定通知・請求書・振込用紙等をお送りします。連絡がない場合は、当センターまでお問い合わせください。



9 個人情報の取扱い

登録された個人情報は、当センターが行う、申込者との連絡、研修参加者に配布する参加者名簿の作成、業務統計、情報発信に使用します。また、神田交通(株)にも提供され、申込者との連絡に使用するとともに、宿泊に必要な情報がホテルに提供されます。当センター及び神田交通(株)の個人情報に関する方針は、それぞれのホームページでご確認ください。

< 問合せ先 >

- 参加申込受付・キャンセルや研修内容に関する問合せ （ 平日 AM9:00～PM5:00 ）
子どもの虹情報研修センター〔担当〕研修部 〒245-0062 横浜市戸塚区汲沢町 983 番地
TEL 045-871-9317 FAX 045-871-8091
<http://www.crc-japan.net> E mail kenshu@crc-japan.net
- 宿泊・昼食・バス等の費用に関する問合せ （ 平日 AM10:00～PM5:00 ）
神田交通株式会社〔担当〕前島・河原 〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号
TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500
<http://www.youbus.co.jp>

テーマ別研修「虐待を受けた子どもへの地域でのケア」

1 目 的

児童虐待や思春期問題に関する様々な事象について理解を深め、児童相談所、児童福祉施設、市区町村等での適切な対応のあり方を検討する。

2 テーマ 「ネグレクト、DV、性的虐待の影響」「地域におけるケア」

3 対 象 この問題に関わる専門職で、各所属機関で指導的立場にあり児童虐待対応経験通算 3 年を満した者 *各機関 1 名の参加枠とする

4 期 間 平成 30 年 3 月 6 日（火）～3 月 7 日（水）

5 内 容

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日 目 午 前	10:30	開 会		
	11:00	【講義 1】 子ども虐待対応の 現状と課題	川崎二三彦 (子どもの虹情報 研修センター)	平成 12 年に児童虐待の防止等に関する法律が施行されて以降、虐待対応の制度やシステムが構築されてきたが、子どもと家族への支援においては課題が多い。ここでは、これまでの虐待対応を振り返り、現状と課題について考える。
	12:30			
1 日 目 午 後	13:30	【講義 2】 ネグレクトが子どもに 与える影響と支援	山喜高秀 (志學館大学人間 関係学部)	ネグレクトは子どもの心身の発達に深刻な影響をもたらし、世代間にわたって影響を与え続けることもある。ここでは、ネグレクトが子どもの育ちに与える影響と必要な支援について学ぶ。
	15:15			
	15:30	【講義 3】 DV が子どもに与える 影響と支援	渋谷行成 (玉川大学教育学 部)	DV の目撃は子どもに強い恐怖を与え、トラウマ反応や否定的認知を引き起こす。また、母親の養育能力の低下にもつながり、広範なダメージをもたらす。ここでは、DV が子どもの育ちに与える影響と必要な支援について学ぶ。
	17:15			
	17:15	【振り返り】	参加者	本日の研修から得られたことについて振り返る。
2 日 目 午 前	9:30	【センターからの 情報提供】		当センターの研修、研究、専門相談、情報収集・提供事業等について最新情報を案内する。
	9:45	【講義 4】 性的虐待が子どもに 与える影響と地域での 支援	鈴木浩之 (神奈川県中央児 童相談所)	性被害を受けた子どもや、不適切な性的刺激に曝露された子どもが、不適切な性的行動を呈することが知られている。ここでは、性的虐待が子どもの育ちに与える影響と必要な支援について学ぶ。
	11:30			
2 日 目 午 後	12:30	【ミニ討議】 情報交換	参加者	参加者同士でミニグループを作り、各機関における虐待を受けた子どもへのケアの現状について意見交換を行う。
	13:00			
	13:00	【シンポジウム】 虐待を受けた子どもへ の地域での支援	星 美帆 (子どもの居場所 「月の家」) 岡本佳美 (松山市保健福祉 部) 荘保共子 (NPO 法人こど もの里)	各地域・機関で行われている虐待を受けた子どもへの支援について、実践や課題等を報告いただき、地域での支援を進展させる取り組みについて検討を深める。
	15:30			
	15:30	【振り返り】	参加者	本日の研修から得られたことについて振り返る。
	15:40			
	16:00	終 了		

平成 29 年度 テーマ別研修「虐待を受けた子どもへの地域でのケア」

資料代及び宿泊・バス・昼食等のご案内

宿泊・昼食・バス等の利用者取りまとめ及び資料代を含む会計事務は、
旅行者である神田交通㈱に委託しています。

受講される皆さまの利便及び懇親のために、宿泊・昼食・バス等をご用意しております。

参加者登録の際に、これらの利用の有無を入力するようになっていきますので、下記の説明をご確認の上、参加者登録をお願いします。

1 資料代 2,000 円：税込

参加者に講義資料や参考資料等を配付します。

2 宿 泊 1 泊（シングル）7,700 円（朝食つき）：税込

宿泊を希望する方のために下記のホテルを用意しております。希望する場合は、宿泊日、禁煙ルームの希望等を申し込みフォームに入力してください。（朝食をとらなくても料金は変わりません。）

「ダイワロイネットホテル横浜公園」

<http://www.daiwaroynet.jp/yokohama-koen/>

〒231-0023 横浜市中区山下町 204 TEL 045-664-3745 FAX 045-664-3746

3 バス送迎 3,360 円（3 運行）：税込

ホテル～センター間をバス送迎します。当センターまでは交通が不便なため、送迎バスの利用が便利です。初日のプログラム終了後からバス送迎を行います。最終日は J R 横浜駅にお送りします。所要時間は 30 分程度です。初日は公共交通機関で当センターまでお越しください。なお、利用申込が 10 名以下の場合、送迎バスは運行できませんのでご承知置き願います。

4 昼食（弁当） 1 食 600 円：税込

当センターの近くには、レストランやコンビニ等がありませんので、お弁当をご注文されるか、昼食を持参していただくことをお勧めします。

5 支払方法

「決定通知書」送付の際に同封されている振込用紙を使って、指定の郵便口座に費用を振込んでください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

◇ 振込依頼書の控を保管してください。領収書の代わりとさせていただきます。

◇ 振込後にキャンセルした場合、資料代は神田交通(株)から口座振込で返金されます。返金に伴う振込手数料をご負担いただくことをご承知置きください。

【問合せ先】

宿泊・バス・昼食等費用に関する問合せは、神田交通(株)をお願いします。

〔担当〕 神田交通株式会社 前島・河原（平日 10:00～17:00）


〒254-0082 神奈川県平塚市東豊田 531 番 37 号

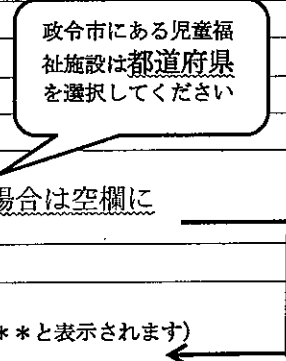
TEL 0463-55-1313 FAX 0463-55-5500

<http://www.youbus.co.jp>

平成 29 年度 テーマ別研修「虐待を受けた子どもへの地域でのケア」

申込フォームの入力項目

ホームページの【[援助機関向けページ](#)】をクリック → パスワード「crc.japan(半角)」入力 → 【研修受付】 → 「研修一覧」で希望する研修名の  をクリック → 【申込】をクリック → 「申込入力」フォーム

フリガナ ※申込者氏名	入力してください	
※性別	選択してください	政令市にある児童福祉施設は都道府県を選択してください
※年代	選択してください	
※区分名	選択してください	
※機関地域名	選択してください	
※機関名称(〇〇部まで)	選択してください →機関名称リストに機関名称が存在しない場合は空欄に 入力してください	
部署(〇〇課以降)	入力してください	
郵便番号・機関所在地・機関電話番号	自動的に表示されます (母子生活支援施設・自立援助ホームは***非公開***と表示されます) 表示されない場合は備考(1)に入力してください	
機関電話番号(直通)	入力してください	
※メールアドレス(PCメールアドレス)	入力してください(もう一度ご確認ください!)	
※職種	選択してください ・所属長 ・児童福祉司 ・児童心理司 ・児童家庭相談員 ・女性相談員 ・児童指導員 ・保育士 ・児童自立支援専門員 ・母子支援員 ・少年指導員 ・FSW ・個別対応職員 ・里親支援員 ・医師 ・看護師 ・保健師 ・助産師 ・PSW ・教員 ・SSW ・心理職 ・事務職 ・その他	
役職名	入力してください	
※児童虐待対応経験年数(通算)	入力してください(本研修は経験満3年以上の方が対象です)	
※現職場経験年数	入力してください	
※職種経験年数(通算)	入力してください	
※昼食	選択してください → 申込む方は希望する日付を✓してください	
※宿泊	選択してください → 申込む方は希望する日付を✓してください	
禁煙ルーム	選択してください(部屋数の関係でご要望に添えない場合もあります)	
※バス送迎	選択してください	
※研修申込の承認	所属機関(部署)/施設長の承認を得た上で、必ず✓を入れてください	

※印の項目は必須入力です。

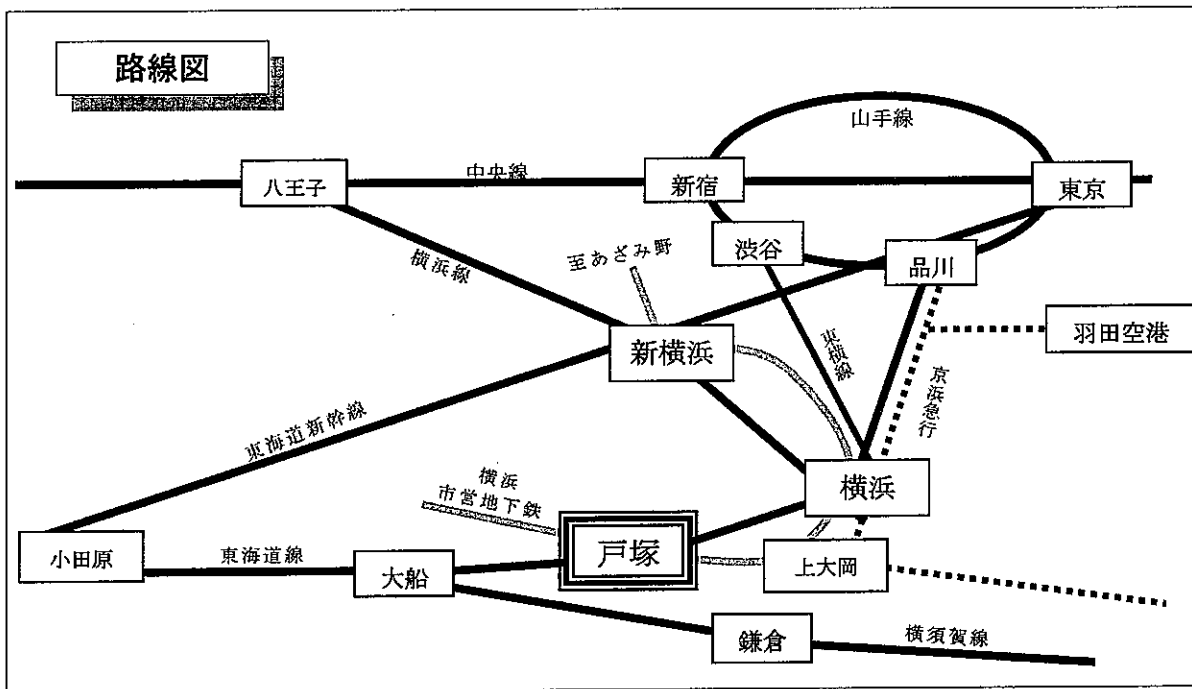
表示された機関所在地・電話番号等に間違いがありましたら、当センターまでご連絡ください。

注1: 全項目入力後に【確認】ボタンを押して確認画面へ進み、入力内容を確認したら、必ず【申込】ボタンを押して入力内容を送信してください。

* 確認画面の【申込】ボタンを押さないと、入力内容が当センターまで送信されません。

注2: 【申込】の後に折り返しで「受付完了メール」が届かない場合は、当センターまでご連絡ください。

交通案内



- ・ **羽田空港** — (11分) — **京急蒲田** — (10分) — **横浜** — (10分) — **戸塚** <¥700> (IC運賃 ¥694)
京急急行 JR 東海道線
- ・ **新横浜** — (11分) — **横浜** — (10分) — **戸塚** <¥310> (IC運賃 ¥302)
JR 横浜線
- ・ **新横浜** — (39分) — **戸塚** <¥350> H26.6.1～ ¥360 (現金・IC同額)
横浜市営地下鉄
- ・ **東京** — (36分) — **戸塚** <¥720> (IC運賃 ¥712)
JR 東海道線

※ＪＲ東海道本線・横須賀線・横浜市営地下鉄戸塚駅西口から徒歩５分の戸塚西口バスセンターから「汲沢・立場ターミナル」行き乗車「横浜桜陽高校前」（約１５分）で下車。同停留所から徒歩３分。〈神奈川中央交通 現金運賃¥210（ＩＣ運賃¥206）〉後払い